

令和7年度

「野菜の日」 Webシンポジウム

再発見！健康を支える野菜の魅力

参加
無料



(敬称略)
基調講演

健康日本21（第三次）における野菜摂取量の増加の重要性について

齋藤 あき

厚生労働省 健康・生活衛生局健康課栄養指導室 室長補佐

博士(生活科学)。厚生労働省入省後、日本医療研究開発機構、医薬基盤・健康・栄養研究所、環境省などを経て2024年7月から現職。



スペシャルゲストによるトークセッション

はんにゃ・川島流「野菜の楽しみ方」

川島 章良(はんにゃ.)

吉本興業株式会社

1982年生まれ。埼玉県出身。2005年に相方の金田哲とお笑いコンビ「はんにゃ」を結成。お笑いライブやバラエティ番組、舞台出演などの活動を行う一方で、がんを克服された経験から当時のエピソードや健康診断の重要性などを全国各地で講演会を通して伝えている。また、料理レシピ本の出版やYouTubeなどで情報発信を行っている。現在は、株式会社津乃鶴の代表取締役で出汁のメーカーも運営している。



©YOSHIMOTO KOGYO CO.,LTD.

対談者：農林水産省農産局園芸作物課長 宮本 亮

取組発表

ナッジを活用したコンビニにおける野菜消費拡大の取組紹介

川畑 輝子

公益社団法人地域医療振興協会 地域医療研究所 研究員

女子栄養大学卒業、管理栄養士。民間企業にて食事の画像診断システム、特定保健指導プログラム等の開発に従事したのち、女子栄養大学大学院栄養学研究科修了、博士(栄養学)。2017年より現職。主に山間へき地など医療に恵まれない地域を支援し、地域の振興を図る一環として、医療施設や自治体、住民と協働した様々な地域保健活動を行っている。



異業種の20社による『野菜摂取推進プロジェクト』

鶴田 秀朗

カゴメ株式会社 野菜をとろうキャンペーン推進グループ 部長

1991年カゴメ株式会社に入社。営業、マーケティング、宣伝、広報などを担当し、2023年より現職。「健康寿命の延伸」、「農業振興」という社会課題への貢献を目的として、「野菜をとろうキャンペーン」を展開。厚生労働省が「健康日本21」で掲げる「1日350g」の野菜摂取目標の実現を目指し、企業や自治体、学校と協働したさまざまな企画により、野菜の大切さを伝え、野菜好きを増やす活動を行っている。



パネルディスカッション

テーマ「健康を支える野菜の魅力について」

モデレーター：農林水産省農産局園芸作物課
流通加工対策室長 高田 文子

日時

2025.

8/21 (木)

14:00-16:15

オンライン開催
(配信方法：Zoom)

参加方法

下記URLまたは、QRコードからお申込みください。

<https://forms.office.com/r/MnqUuqhi17>



問合せ先

農林水産省
農産局 園芸作物課

☎ 03-3501-4096

✉ yasaitabeyou@maff.go.jp

MAFF
農林水産省